ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/
代表メールアドレス ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp

令和 6年 1月 31日
横浜市立釜利谷南小学校
２月号
校 長 平野 好子

自分から進んで学び合おうとする子どもたちの育成
～既習のつながりを大切に～

梅の花が咲き始めました。寒い日が続きますが、少しずつ春の訪れが感じられるようになってきました。
先日、金沢公会堂で行われた、箏曲演奏会で箏の音を楽しむ機会をもちました。この箏曲演奏会では、本校児童にも箏の演奏指導でお世話になった常田俊子（歌俊）先生が、令和５年度文化庁伝統文化親子教室事業“楽しくお箏をひく教室”で指導された受講生（子ども・保護者）による演奏発表会の場もありました。その中で、本校校歌「ウルムスのかどで」も箏と尺八で演奏されました。当日、司会の方が、「プログラムにも校歌の歌詞が印刷されております。よろしければ、ご一緒にどうぞ」と会場の方々に声をかけていただき、演奏が始まりました。本校校歌が箏と尺八で演奏され、ステージ上では、受講生である本校児童とその保護者の方が歌うという素敵な時間となりました。いつもとは違う邦楽の音色と、奏でられる本校校歌にのせられた歌声がとても新鮮に感じられました。学校とは違う場での子どもたちの学びを知るよい機会を得ることができました。
また、本校の西門を出て、坂道を下ったところにある、金沢区福祉保健ボランティア等活動拠点にあるフレンドリースペース金沢の運営評議員会に区小学校長会の代表として、年間活動等の報告や意見交換の場に参加しました。２００３年に、不登校、引きこもりの子どもたちの学校復帰、社会参加を目指す金沢区の共同事業体として発足し、２０周年を迎えたということでした。「居たい・行きたい・やってみたい」を子どもの目線で考えた居場所提供を大切に活動していらっしゃることがよくわかりました。同じ地域で共につながりを大切にしながら、子どもたちの安心・安全な場をつくり、生きる力を育成していきたいと感じました。

学校は、実に多くの地域の方や他機関の人たちに支えられています。１月を振り返ってみても、１・２年生、３・４年生へのヤマト運輸による交通安全教室、２年生の横浜楽器サービスによるリコーダー教室、３年生は、DeNA ランナーズアカデミーのランニング教室や地域の方からのタグラグビー教室、６年生は、学校薬剤師の方による薬物乱用防止教室、そして、５・６年生に弁護士による消費者教育出前授業を行いました。

子どもたちは、人を通して専門的な技術や知識にふれることで、多くのことを体験・実感し学びます。それらの多くの体験から、「こうなりたい自分」を見つけ、その姿に向かおうとする意欲や明日に向かって生きる力を身につけてほしいと願っています。身につけ方の方法やスピードは一人ひとり違います。人と比較することなく、自分のペースをつかみ、進むことができればよい、一人ひとり違っていてよいのだと思います。
本校では、日々の授業等を通して、一人ひとりが「こうなりたい自分」を描き、既習のつながりを大切にしながら、仲間とともに学び合おうとする子どもたちの育成を目指しています。今後も、地域・保護者の方々のご理解・ご協力をいただきながら子どもたちを指導してまいります。
３・４・５・６・７組は、個別支援学級学習発表会に向けて、４年生は１０歳の会に向けて、６年生は感謝の会に向けて、それぞれの子どもたちが「こうなりたい自分」に向かって、日々取り組んでいます。５年生は、先日のたてわり活動で６年生と共に活動の計画を立てましたが、いよいよ、６年生の卒業が近くなり、次は自分たちが６年生という思いをもつことができたようでした。
今年度もあと２か月、それぞれの学年が、次のステージに向けて取り組んでいます。